



峰だより

155号

発行
峰地区
まちづくり推進協議会
編集
峰だより編集委員会
(年3回発行)

峰地区の井戸を探せ!

災害時には、泥などの汚れを洗い流すために大量の水を使うばかりでなく、洗濯、掃除、トイレなどの生活用水の確保に苦労します。これらの生活用水は、井戸水により確保された例が最も多いことから、その対策として市民の皆さんが所有している井戸を「災害時協力井戸」として登録し、災害時に地域の皆さんへ井戸水を提供していただく制度が設けられています。

宇都宮市でも既存の井戸を有効活用する「災害用井戸」を市街化区域内に110か所指定しており、市から要請がなくても所有者の判断により自主的に井戸を開放していただくようになっています。

隣の石井地区では「防災井戸」を自前で公民館の敷地内に設置しています。峰の井戸の状況をまず調べてみませんか。(峰地区内にて撮影)

目次	1頁	峰地区の井戸を探せ!	3頁	各団体だより
	2頁	まちづくり推進協議会	4頁	コミセンだより 高齢社会に暮らす⑨

まちづくり推進協議会

防災訓練
避難所開設訓練

峰小学校体育館

11月28日(土)

昨年の台風19号による被害状況なども踏まえて、防災マップの見直しが行われ、地域と一体になった防災への取り組み体制に変更されました。この方針に基づき、今回の防災訓練は、峰小体育館が避難所として開設されたという前提で、近隣自治会と協力し避難所開設訓練を行うことにしています。

(会長 塩竈 修一)

峰地域コミュニティセンター

10月30日(金)

コミセンが避難所に指定されていることから、開設訓練を行いました。

開設に関する説明の後、考え得る問題点を話し合いました。

新型コロナウイルス下の開設の難しさが浮き彫りになりました。避難者の受け付けから誘導までの実地訓練を行なったのち再度話し合い、終了となりました。

災害時は、開設する側の人員の確保も欠かせません。近隣住民の協力が必要であることがわかりました。



訓練の大切さを実感

地域内交通検討委員会

地域内交通とは、峰地区にお住いの皆様の暮らしを支えるために目的の地まで低料金で運行する乗り物のことです。

現在までの状況は自治会長、検討委員の協力のもと、アンケートを2回実施し、循環バスを走らせる方向で、現在は走るコースや停留所などを確認する段階に入っています。

LRT駅名検討委員会

LRTの敷設工事の開始に伴って昨年の11月から駅名検討委員会が、市の公開委員会として設置さ

れています。委員構成は、有識者地域からの代表、行政からの担当者、事業者、オプザーバーからなる15名で組織されています。まち推協会長は地域委員として参加しています。

昨年の11月、今年の2月と10月に開催され、駅東地区に敷設される19駅について検討案を作成しました。この案を該当する各地区の住民の皆さんに提示し、広くアンケート調査を行い、その結果で駅名を決定していくことになりました。

峰地域ビジョン会議

スローガンの候補決まる

昨年より新しいまちづくりの将来像の検討を始めました。新型コロナウイルス禍のため、皆さんに集まっていたべく検討会を開催できずにはありますが、まち推協と自治会長との合同役員会で、将来に向けたスローガンの検討を行ってきました。最終的には地域の皆さんの意見をもとに決定する考えです。

スローガン候補は次の三点です。

- ① みんなで作ろう！笑顔と活気にあふれた新しいまち 峰
- ② 安全 安心 笑顔つながる 峰の郷
- ③ 希望と活気に満ち 発展し続ける新しいまち 峰
心の触れ合うコミュニティを皆の手で

議事録

(7月〜10月)

以上の候補について皆さんの意見をお聞かせください。
スローガン決定後に具体的な内容の検討を分科会方式で行っていくこととしています。

感染予防のため、多くの人の集まる取り組みは中止しております。

- まち推協と自治会長との合同役員会(5月から毎月第3金曜日開催)
 - 1 地域ビジョン策定の検討
 - 2 防災訓練実施(11月28日)の案策定
 - 3 地域内交通について、交通手段と経路について
 - 4 その他(委員として参加)
- 市の地域内交通検討会議(8月)
LRT駅名検討委員会(10月)

第7回まちづくりペタンク大会

10月4日(日)

多くの競技が中止の折、あえてペタンク大会は、峰小の許可を得て実施しました。参加者は21名で県ペタンク連盟役員観戦の中、好天に恵まれ、笑いあり悔恨ありの楽しい一日でした。(実行委員 樋山 昇)



- 優勝 峰三第2チーム
- 準優勝 峰一・峰向原 THH
- 第3位 東峰トライアングル
- 同 向原 29 チーム
- 再挑戦 チームリーグ戦
- 優勝 峰三第1チーム
- 賞 同 宇大南チーム
- 同 平松ひかりヶ丘チーム

区画整理で班を再編

平松ひかりヶ丘

平成11年に始まった区画整理事業の進捗に伴い、仮換地によって家があちこちに分散し、回覧板は遠くのお隣さんに届けなければならぬ状況にあります。

このため、昨年度から班編成の検討委員会を設置して見直し、原案を作成しました。

9月26日に臨時総会を開き、会員の総意をもって18班から20班への再編が決定されました。

新しい班ごとに、班長選任のルールやごみステーションなどの円滑な運用に向けた打合せを重ね新しいコミュニティの形成に向けて、力強く歩み出しています。

(会長 井野 康資)

コロナに負けずパトロール

宇大南

現在11名の会員が、安全安心な地域を目指して約一時間、平松交番と共に夜間パトロールに励んでいます。8年前から暑い日も寒い日も、雨の日以外は実行しています。

宇大東南部地区は区画整理の真只中で、物騒で怖いので何とかならないかと住民から要望があり元気会(老人クラブ)が中心となり立ち上げたパトロール隊です。

お陰様で空き巣、車上荒らし等の被害が減少傾向にあるとのこと。これからも地域のために身体が続く限り実行して行きたいと思えます。

(隊長 齊藤 正行)

健康ふれあいサロン

平松ひかりヶ丘

コロナ自粛で6月スタートとなりました。70〜95歳の会員28名と社会福祉協力員、民生委員の5人が中心となり軽体操・卓球・輪投げや合唱・言葉遊びの脳トレなどを楽しんでいます。

体温測定とマスク着用、換気と3密を避けて実施しています。

ふれあいサロン

向原



毎月第1・3月曜日
みんな元気に体操・脳トレ

(代表 森 ヨリ子)

これからの
峰社会福祉協議会

各自の責任のもと、集まりに参加し、元気を分かち合い、楽しめる場になればと願っています。

(代表 石塚 富士)

2月の研修旅行は中止、4月以降「ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会」も実施できない状況です。新型コロナウイルス対策で3密を避ける観点から仕方ないことと考えています。皆さんとお会いする機会が無いことは問題だと思っております。

今回は、新米をお配りすることで、食事会の代替えと安否確認をいたしました。

年末に餅、年始にお節となるような物をお配りすることで、新年会の代わりとなればと考えています。

(会長 齋藤 靖治)

令和2年度 敬老対象者数 (75才以上)		
自治会	人数	
峰	一	276
峰	二	81
峰	三	309
東峰中	一	43
東峰	原	49
向原	原	161
峰向	原町	181
平松	南	32
宇大	南	162
平松ひかりヶ丘		125
合計	1,419	
宇都宮市	男性	女性
平均寿命	81.4	87.5
健康寿命	78.5	83.2

シリーズ 高齢社会に暮らす⑬

戦後75年 平和の尊さを



1945年7月12日の夜、宇都宮は米軍の空襲を受けました。小学校

6年生だった私は、石町（現一番町）に住んでいましたが、夜11時過ぎ、母の「起きなさい。空襲だ」の声にとび起きて母と手をつなぎ外へ出ると、焼夷弾が雨あられ。木造の家は真赤な炎と共に焼け落ち、悲惨な姿になりました。東峰町にある疎開先に命からがら逃げました。途中、爆弾で亡くなった人や、うめき声を出して苦しんでいる人がたくさんおりました。翌朝、自宅の方向に行くと、すべて焼け野原で田川には多くの死体が

浮かび、遺体の焦げた匂いが充満し一生忘れられませんが。見えるのは二荒山神社の階段と石造りの建物だけでした。620人以上の死者、多数の負傷者が出ました。戦争の悲惨さは人間の心も身体も破壊します。

1956年、平和な世界にするために教師になり、幼い時から次世代のために国民全体が、教育の力をもって指導することを痛感しました。

ユネスコ憲章に「人の心に平和のとりでを」とあります。これを実践すべく文部省のフェローシップに応募、タイ、セイロン（現スリランカ）、インド、香港、台湾の五カ国が「他国の理解」「人権の研究」「国連の研究」の共同テーマで討議しました。幸いにもインドではガンジー首相と面談でき大きな

力となりました。それにしても戦時中の軍部の反米教育は二度としてはいけないという思いを強くしました。

米国を知るために文部省の推薦で日米相互理解のため、文化や歴史、政治、経済等、教師用指導書「国際理解教育の学習、アメリカ合衆国を例として」の作成のため大学教授等と三カ月間、ワシントン、NY、ロスアンゼルス等の教育機関、大学・小中高を訪問し他国を理解するために大いに役立ちました。

これらを市の依頼で希望する小学校の5、6年生に「宇都宮空襲と平和教育」について講演し、平和の尊さを訴えるために尽力をしています。

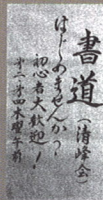
（峰三 鈴木宣次）

コミセンだより

10月からも従来通り「徹底した感染防止策」を条件に貸館予約を受付けています。

◎サークル生募集中

書道教室「清峰会」ではサークル生を募集しています。



峰コミセン1F

第2第4木曜10時～12時

講師 竹沢靖子

お問い合わせ

峰コミセン（635-7133）へ

お知らせ

年末年始休館のお知らせ

令和2年12月26日(土)～

令和3年1月3日(日)まで

火の用心

令和2年全国統一防火標語

「その火事を

防ぐあなたに

金メダル」

婦人防火クラブ

峰わんこ写真館



お庭で、虹のかげらをみつけたよ

編集後記

防災時に必要なのは避難所だけでなく、水の確保が必要と思えば紙に井戸を取り上げました。

産業通りが10月2日(金)全線開通しました。都市計画から50年です。国道123号の交差点改良が引き続き行われるようです。

新しい峰のスローガン候補が挙がりました。住みたい峰が見えるわくわくする標語を選びましょう。コロナと共存の日常、3密を避けながら活動しつつある峰地区です。

良いお年をお迎えください。

（編集子）